

2020年4月17日

各位

会社名 株式会社アジュバンコスメジャパン
 代表者名 代表取締役社長 松井 健二
 (コード: 4929 東証第1部)
 問合せ先 取締役管理本部本部長 中川 秀男
 (TEL 078-351-3136)

連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年10月18日に公表した連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想と実績値との差異について

(1) 2020年3月期通期連結業績予想と実績値との差異 (2019年3月21日～2020年3月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (2019年10月18日発表)	百万円 5,022	百万円 △335	百万円 △305	百万円 △302	円 銭 △38.02
実績値 (B)	4,674	△184	△157	△227	△28.63
増減額 (B-A)	△348	150	148	74	—
増減率 (%)	△6.9	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績値 (2019年3月期)	5,163	169	251	25	3.16

(2) 差異の理由

スキンケア商品の売上高は、「AE シリーズ」をリニューアルした「All Enrich (オールエンリッチ)」は、堅調に推移いたしました。上半期までの売上減少分をカバーするには至らず、売上高が減少いたしました。

ヘアケア商品の売上高は、前連結会計年度にリリースした新商品の投入効果の一巡感が想定以上に起因したことにより売上高が減少いたしました。

以上の結果、前回予想を下回る結果となりました。

利益面では、中期経営計画に基づき、受発注システムの再構築に係る設備投資、来期投入予定の商品に係る研究開発費、人材の獲得等、成長のための基盤づくりを進めるなか、積極的に商品のプロモーション等を行いました。販売費及び一般管理費は、前連結会計年度並みに収めることができました。

その結果、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が前回予想を上回る結果となりました。

以上